

農業用水通水式開催 ～霞ヶ浦用水の水田取水がはじまります～

◆ 2017年の霞ヶ浦用水農業用水通水式が開催されました

霞ヶ浦の水を茨城県南西部に供給する霞ヶ浦用水施設ですが、1年でもっとも水利用量が多くなるのが農業用水の水田利用が始まる4月21日から5月10日までの期間となります。4月に入ると水を流すための準備が各地で始まりますが、今年も天候に恵まれ、安全な取水ができるよう祈念する農業用水の通水式が、2017年4月11日に南椎尾調整池（つくし湖）において、霞ヶ浦用水土地改良区主催で行われました。

当日は、あいにくの雨となりましたが、御神酒をお供えするなど式典は無事に終了。

日本有数の米所である茨城県南西部が、今年も豊作となるよう祈念するとともに、霞ヶ浦用水管理所としても水需要にお応えできるよう、気を引き締めて配水管理を行っていきます。



式典写真 つくし湖に御神酒をお供え



式典当日は湖周辺の桜が、ほぼ満開でした